

# 施策分析シート（令和3年度）

No1

<b>施策名</b>	産業基盤の整備・充実	<b>施策No</b>	05-01	<b>部課名</b>	産業経済部産業振興課		
				<b>課長名</b>	檀上	内線	445
<b>関連部課名</b>	経営支援課						
<b>行政評価</b>	<b>分野</b>	Ⅲ	産業革新都市				
<b>事業体系</b>	<b>政策</b>	05	活力ある地域経済づくり				

**目的** 区内の景況や企業の実態を把握し、産業振興施策に活用できる体制を整備する。また、産業団体や企業に産業振興の情報を積極的に提供するとともに、企業データを受発注等に活用できる体制を整備する。さらに、公衆浴場の経営を、ハード・ソフトの両面から支援する。

指	幸福実感指標名	指標の推移			指標に関する質問文		
		30年度	元年度	2年度			
①	まちの産業	2.60	2.60		荒川区の企業（お店や町工場など）は元気で活力があると感じますか？		
②							
③							
④							

  

標	施策の成果とする指標名	指標の推移					指標に関する説明
		30年度	元年度	2年度	3年度見込み	目標値(8年度)	
①	企業訪問管理システムへの登録企業数	8,355	7,923	7,666	7,600	8,000	年度末の企業数
②	あらかわ産業NET掲載企業数	804	777	765	780	800	年度末の企業数(産業未分類除)
③							
④							
⑤							

（単位：千円）

行政コスト計算書	勘定科目				行政収入	勘定科目			
	元年度	2年度	差額	元年度		2年度	差額		
行政費用	給与関係費	20,356	29,661	9,305	地方税等	0	0	0	
	物件費	6,479	42,871	36,392	国庫支出金	0	0	0	
	維持補修費	0	1,131	1,131	都支支出金	1,914	0	▲ 1,914	
	扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0	
	補助費等	39,027	32,897	▲ 6,130	使用料及び手数料	0	79	79	
	減価償却費	37	19	▲ 18	その他	0	31	31	
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	1,914	110	▲ 1,804	
	賞与・退職給与引当金繰入額	2,601	5,325	2,724	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 88,284	▲ 130,678	▲ 42,394	
	その他行政費用	21,698	18,884	▲ 2,814	金融収支差額(d)	0	0	0	
	行政費用合計(b)	90,198	130,788	40,590	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 88,284	▲ 130,678	▲ 42,394	
特別費用(g)	0	365	365	特別収入(f)	0	3,280	3,280		
特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	2,915	2,915	当期収支差額(e)+(h)	▲ 88,284	▲ 127,763	▲ 39,479		

  

貸借対照表	勘定科目				流動負債	勘定科目			
	元年度	2年度	差額	元年度		2年度	差額		
流動資産	収入未済	0	0	0	844	1,362	518		
	不納欠損引当金	0	0	0	還付未済金	0	0		
	その他の流動資産	0	0	0	特別区債	0	0		
固定資産	有形固定資産	210,624	1,310,611	1,099,987	賞与引当金	844	1,362	518	
	土地	210,259	210,259	0	その他の流動負債	0	0		
	建物	0	1,098,018	1,098,018	固定負債	7,629	396,789	389,160	
	建物減価償却累計額	0	0	0	特別区債	0	387,000	387,000	
	工作物等	549	2,334	1,785	退職給与引当金	7,629	9,789	2,160	
	工作物等減価償却累計額	▲ 184	0	184	その他の固定負債	0	0		
	無形固定資産	0	363	363	負債の部合計	8,473	398,151	389,678	
建設仮勘定	552,204	0	▲ 552,204	正味財産	757,355	915,823	158,468		
その他の固定資産	3,000	3,000	0	正味財産の部合計	757,355	915,823	158,468		
資産の部合計	765,828	1,313,974	548,146	負債及び正味財産の部合計	765,828	1,313,974	548,146		

### 財務諸表に関する特徴的事項等

- 行政費用としては「給与関係費」や「補助費等」の割合が高くなっており、補助費等は、（一財）東京広域勤労者サービスセンターの運営や公衆浴場への支援等に要する費用である。
- 行政収入「その他」は、日暮里地域活性化施設の自動販売機に係る光熱水費の受入れ収入等である。
- 貸借対照表としては、「固定資産」に、令和3年1月に開設した日暮里地域活性化施設（愛称：ふらっとにっぼり）の土地や建物、工作物等が計上されている。
- 貸借対照表の「その他の固定資産」は、（一財）東京広域勤労者サービスセンターへの出損金である。

## 施策の現状・課題・今後の方向性

現状	<ul style="list-style-type: none"> <li>○企業訪問管理システム登録企業数の指標から判るとおり、区内の製造業事業者数と商業事業者数は、年々減少している。</li> <li>○規模の小さい中小企業が、独力で経営情報の収集や販路開拓等を行うことには、人的・費用的な面から限界がある。</li> <li>○規模の小さい中小企業が、企業単位で従業員の福利厚生事業を充実することには、費用や効率性等の点から限界がある。</li> <li>○住宅の建て替えやマンションの増加等に伴う自家風呂率の増加等を背景に、公衆浴場の利用者数は年々減少しつつある。</li> <li>○新型コロナウイルス感染症まん延の長期化に伴い、中小企業等の景気悪化は深刻な状況にある。</li> </ul>
課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>○区内において、製造業のクラスターや商業集積を維持する必要がある。</li> <li>○区内の景況等を迅速に把握し、中小企業に情報提供するとともに、産業振興施策に活用していく必要がある。</li> <li>○産業団体や企業に、産業振興や経営支援に関する情報を積極的に発信する必要がある。</li> <li>○従業員の福利厚生充実を図るため、規模のメリットを活かした福利厚生事業を支援していく必要がある。</li> <li>○区内企業のデータベースを整備することにより、情報交換や受発注の機会等を提供していく必要がある。</li> <li>○区民の健康増進や地域の交流の場としての公衆浴場の数を、可能な限り維持する必要がある。</li> <li>○国や都、区が実施する新型コロナウイルス感染症対応施策について、企業に必要な情報を適切かつすみやかに伝えていく必要がある。</li> </ul>
今後の方向性	<ul style="list-style-type: none"> <li>○区内の産業集積を維持して、活力のある産業のまちを目指す。</li> <li>○区内の景況や企業の実態について、継続的に把握する。</li> <li>○区内企業に向けて、国・都・区の産業振興施策や、新型コロナウイルス感染症に対応した施策の情報提供を行うとともに、受発注の支援を図っていく。</li> <li>○中小企業を対象とした勤労者の福利厚生事業の支援を充実していく。</li> <li>○公衆浴場の経営を支援するとともに、イベントの実施等によって新たな需要の喚起を図る。</li> <li>○区内中小企業景況調査で、区内事業者の状況や必要な情報等を把握し、産業情報紙やホームページ等により企業に向けて必要な情報を届けていく。</li> </ul>

施策の分類		分類についての説明・意見等
3年度	4年度	
推進	推進	ハード・ソフト両面から産業基盤の整備・充実を図ることは、区内産業を活性化させていくために不可欠であり、引き続き推進する。

施策を構成する事務事業の分類								
事務事業名	事務事業 No	行政費用（千円）		決算額（千円）		施策推進のための分類		分類についての説明・意見等
		元年度	2年度	元年度	2年度	3年度	4年度	
区内中小企業景況調査	06-01-01	4,241	3,740	499	508	継続	継続	区の景況を把握することは、区内企業の経営方針の検討や行政施策の検討に必要な事業であるため、継続して実施する。
産業情報紙発行	06-01-02	9,054	8,331	5,116	5,473	継続	継続	産業に関する情報を区内中小企業に発信する事業であるため、継続して実施する。
産業振興行事助成	06-01-03	368	313	171	97	継続	継続	一定の効果が認められる事業であるため、継続して実施する。
勤労者サービスセンター助成	06-01-04	23,260	22,763	22,768	22,117	継続	継続	荒川区は中小規模事業所の割合が高いことから、引き続き中小企業の福利厚生事業等を支援するため、継続して実施する。
公衆浴場需要喚起対策補助事業	06-01-05	9,013	4,793	8,028	3,178	重点的に推進	重点的に推進	公衆浴場の需要喚起策を充実し、新たな顧客層の開拓とリピーターの確保を図ることは重要であるため、重点的に推進する。
公衆浴場設備改善補助事業	06-01-06	4,618	6,859	4,421	4,705	推進	推進	浴場の快適な利用に資するために必要な設備改善を図ることは、公衆浴場の維持・発展のため重要であることから、当該事業を推進する。
公衆浴場ガス化対策等設備改善補助事業	06-01-07	894	0	697	0	推進	休止・完了	本事業は令和3年度で完了し、令和4年度からは、他の補助事業において公衆浴場のガス化を推進していく。
公衆浴場広報等配布事業	06-01-08	1,544	1,978	1,052	900	継続	継続	公衆浴場を活用し、区政情報の発信拠点とするとともに、公衆浴場を支援していく必要があるため、継続して実施する。
公衆浴場ガス燃料費補助事業	06-01-09	3,412	3,878	2,920	2,800	推進	推進	主燃料をガス化した浴場に対し燃料費の補助を行うことで、経営の安定を図る事業であるため、推進する。
健康増進型公衆浴場改築支援補助事業	06-01-10	0	0	—	—	継続	継続	健康増進型公衆浴場へ切り替えることで、快適な利用環境が整備され、来客増につながるため必要な事業であるため、継続して実施する。

施策を構成する事務事業の分類								
事務事業名	事務事業 No	行政費用（千円）		決算額（千円）		施策推進のための 分類		分類についての説明・意見等
		元年度	2年度	元年度	2年度	3年度	4年度	
企業訪問管理システム事業	06-01-38	3,036	3,148	2,051	2,070	継続	継続	区内企業の実態把握や受発注支援、情報共有等に活用するため、基本的な企業データベースとして継続して実施する。
日暮里地域活性化施設準備	06-01-40	28,834	55,584	157,895	588,043	休止・完了	休止・完了	令和2年度(令和3年1月)に竣工
日暮里地域活性化施設管理運営	06-01-42	0	17,077	—	13,396	推進	推進	地域コミュニティの醸成、繊維街をはじめとした日暮里地域の魅力向上、創業の促進による地域産業の活性化等の目的に資するため、施設の管理運営を推進する。
産業振興懇談会運営	06-02-01	475	172	0	0	休止・完了	休止・完了	新たな産業振興施策構築のために事業継続してきたが、他の事業等を通じて、専門家との連携体制が整ったことで役割は終えたと判断し、令和2年度を以って事業完了とする。
工業団体連合会補助事業	06-02-02	1,446	1,293	22	0	継続	継続	工業団体連合会は区内のモノづくり企業を束ねる唯一の団体であり、その維持・継続のための一定の支援は、区内産業振興の観点から必要であるため、継続して実施する。
荒川区モノづくりセンサス	06-02-03	0	861	—	—	推進	休止・完了	区内企業に寄り添った支援を行うには、調査結果を活用し、実態に基づいた施策立案が重要であるため、推進する。なお、調査は4年間隔程度で、次回は令和7年度に実施予定である。
合 計		90,195	130,790	205,640	643,287			